



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 テンアライド 株式会社

コード番号 8207 URL <http://www.teng.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長

(氏名) 飯田 永太

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長

(氏名) 加藤 慶一郎

TEL 03-5768-7490

四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・マスコミ向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	7,734	0.6	△98	—	△117	—	△210	—
27年3月期第2四半期	7,690	3.3	△29	—	△40	—	△158	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △214百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 △143百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	△8.10	—
27年3月期第2四半期	△6.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	9,424	5,420	57.3	208.12
27年3月期	9,843	5,639	57.1	216.36

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 5,402百万円 27年3月期 5,617百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,069	3.7	117	—	115	—	50	—	1.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	26,579,527 株	27年3月期	26,579,527 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	618,288 株	27年3月期	618,041 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	25,961,349 株	27年3月期2Q	25,961,828 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料2ページの「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府による各種経済政策・金融政策により円安・株高傾向が続く、企業業績の改善や雇用情勢の好転により、全体としては緩やかながらも景気回復の動きが見られております。一方で、消費税増税や物価上昇の懸念もあり、依然として先行きは不透明といえます。

また、個人消費に関しましても、一部で高価格帯の商品の需要が増加傾向にあるといわれますが、消費税率のアップ等による個人所得に対する先行きの不透明感などにより、引き続き厳しい経営環境が続いております。

特に外食産業におきましては、原材料価格やエネルギーコストの上昇に加え、人手不足による人件費の高騰に直面しており、経営を取り巻く環境は厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、堅実な店舗運営と着実な収益構造の確立を図ってまいりました。

店舗状況といたしまして、当第2四半期連結会計期間末における当社グループの店舗数は、「旬鮮酒場天狗」26店舗、「和食れすとらん天狗（「旬鮮だいにんぐ天狗」「ステーキ大作戦」「花かご庵」含む）」43店舗、「テング酒場（「蔵BAR BECO2」含む）」54店舗の合計123店舗となっております（内フランチャイズ1店舗）。

もともと、このような取り組みに際し、あくまで当社グループは愚直なまでにお客様への四つの誓い「良いものを安く、早く、清潔に、最高の雰囲気です」を実現することを、当社グループ一丸となって邁進することを徹底しております。こうした観点から、従来から継続して取り組んでおります店舗営業に係る内部監査や衛生監査について、更に内容の充実に取り組み、理念の徹底を図っております。

以上のような取り組みの結果として、当第2四半期連結累計期間における連結売上高は、77億34百万円で前年同期比100.6%となっております。

他方、利益面につきましては、効率化のための諸施策を実施したものの、主に人件費が増加したことにより、若干売上高の改善はありましたが営業損失は98百万円（前年同期は営業損失29百万円）、経常損失117百万円（前年同期は経常損失40百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失210百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失158百万円）となり、収益率は悪化しております。

(2) 財政状態に関する説明

1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて4億19百万円減少し、94億24百万円となりました。この主な要因といたしましては、設備投資に伴い有形固定資産が2億7百万円増加したものの、流動資産が6億18百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて1億99百万円減少し、40億3百万円となりました。その主な要因といたしましては、買掛金について40百万円減少し、未払法人税等について40百万円減少し、その他流動負債が69百万円減少し、長期借入金（1年内返済予定も含む）について80百万円減少していることによるものであります。

また、純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて2億19百万円減少し、54億20百万円となりました。その主な要因といたしましては、利益剰余金が2億10百万円減少していることによるものであります。

2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ6億22百万円減少し、22億79百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況については下記の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、1億35百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失による1億82百万円によるものであります。前年同期において得られた資金は4億26百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、3億93百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出3億56百万円によるものであります。前年同期において使用した資金は2億7百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、94百万円となりました。これは主に長期借入金の新規借入1億50百万円の収入に対し、長期借入金の返済、リース債務の返済による2億44百万円の支出によるものであります。前年同期において使用した資金は1億91百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月14日付「平成27年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表しておりました業績予想を、当第2四半期連結累計期間については、平成27年11月6日付「業績予想の修正に関するお知らせ」で修正しております。ただし、本資料の発表日現在において、通期の連結業績予想につきましては変更はありません。

※業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確定要素を含んでおります。そのため、実際の業績等は、今後の様々な要因の変化等により予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,002,574	2,379,832
売掛金	138,632	110,353
たな卸資産	198,950	202,499
その他	371,023	399,955
貸倒引当金	△51,291	△51,291
流動資産合計	3,659,889	3,041,349
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,684,780	8,758,077
減価償却累計額	△7,404,900	△7,482,441
建物及び構築物(純額)	1,279,879	1,275,635
機械及び装置	1,457,366	1,475,948
減価償却累計額	△1,255,618	△1,252,065
機械及び装置(純額)	201,747	223,882
工具、器具及び備品	1,761,886	1,779,854
減価償却累計額	△1,606,833	△1,631,382
工具、器具及び備品(純額)	155,052	148,471
土地	245,103	245,103
建設仮勘定	68,080	264,614
有形固定資産合計	1,949,864	2,157,708
無形固定資産	47,127	97,371
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,975,872	3,927,109
その他	213,698	203,744
貸倒引当金	△2,900	△2,900
投資その他の資産合計	4,186,671	4,127,954
固定資産合計	6,183,662	6,383,034
資産合計	9,843,552	9,424,384

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	385,777	345,159
1年内返済予定の長期借入金	442,000	419,000
未払法人税等	89,060	49,010
店舗閉鎖損失引当金	-	16,305
工場移転損失引当金	-	10,927
その他	936,430	867,042
流動負債合計	1,853,268	1,707,445
固定負債		
長期借入金	1,011,250	953,750
退職給付に係る負債	1,072,341	1,071,643
役員退職慰労引当金	-	10,694
資産除去債務	81,315	81,538
工場移転損失引当金	-	8,918
その他	185,608	169,963
固定負債合計	2,350,515	2,296,509
負債合計	4,203,783	4,003,955
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,257,201	5,257,201
資本剰余金	1,320,293	1,320,293
利益剰余金	△779,043	△989,454
自己株式	△234,281	△234,379
株主資本合計	5,564,170	5,353,661
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56,100	53,553
土地再評価差額金	68,552	68,552
退職給付に係る調整累計額	△71,726	△72,791
その他の包括利益累計額合計	52,926	49,315
新株予約権	22,671	17,452
純資産合計	5,639,768	5,420,429
負債純資産合計	9,843,552	9,424,384

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	7,690,051	7,734,605
売上原価	2,098,758	2,100,768
売上総利益	5,591,293	5,633,836
販売費及び一般管理費		
人件費	2,875,115	3,015,254
退職給付費用	83,651	84,376
地代家賃	1,135,293	1,154,270
その他	1,526,538	1,478,326
販売費及び一般管理費合計	5,620,599	5,732,229
営業損失(△)	△29,306	△98,392
営業外収益		
受取利息	552	525
受取配当金	2,125	2,129
受取賃貸料	2,859	2,859
固定資産受贈益	5,708	5,145
その他	7,284	8,942
営業外収益合計	18,530	19,601
営業外費用		
支払利息	8,951	11,495
支払手数料	-	20,538
支払補償費	5,271	-
貸倒引当金繰入額	12,417	-
その他	2,644	7,018
営業外費用合計	29,284	39,052
経常損失(△)	△40,061	△117,843
特別利益		
受取補償金	14,134	-
新株予約権戻入益	1,047	5,219
特別利益合計	15,182	5,219
特別損失		
固定資産除却損	28,336	1,466
減損損失	58,114	3,332
店舗閉鎖損失	-	15,145
店舗閉鎖損失引当金繰入額	-	16,305
工場移転損失引当金繰入額	-	19,845
リニューアル諸費用	3,113	-
固定資産処分損	12,417	13,431
特別損失合計	101,982	69,528
税金等調整前四半期純損失(△)	△126,860	△182,152
法人税、住民税及び事業税	32,009	28,300
法人税等調整額	-	△42
法人税等合計	32,009	28,258
四半期純損失(△)	△158,870	△210,410
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△158,870	△210,410

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純損失(△)	△158,870	△210,410
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,862	△2,546
退職給付に係る調整額	4,250	△1,065
その他の包括利益合計	15,112	△3,611
四半期包括利益	△143,757	△214,022
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△143,757	△214,022
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△126,860	△182,152
減価償却費	280,992	234,451
固定資産処分損益(△は益)	-	13,431
減損損失	58,114	3,332
貸倒引当金の増減額(△は減少)	12,417	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	20,089	△1,762
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	-	16,305
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	-	10,694
工場移転損失引当金の増減額(△は減少)	-	19,845
受取利息及び受取配当金	△2,677	△2,654
受取賃貸料	△2,859	△2,859
支払利息	8,951	11,495
有形固定資産除却損	28,336	1,466
売上債権の増減額(△は増加)	19,455	28,278
たな卸資産の増減額(△は増加)	△31,607	△3,549
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△16,475	△32,470
仕入債務の増減額(△は減少)	2,996	△40,617
未払消費税等の増減額(△は減少)	80,948	△145,797
その他の流動負債の増減額(△は減少)	56,999	3,072
敷金及び保証金の増減額(△は増加)	67,122	-
その他	6,612	7,847
小計	462,556	△61,642
利息及び配当金の受取額	2,694	2,670
賃貸料の受取額	2,859	2,859
利息の支払額	△9,013	△11,548
法人税等の支払額	△32,737	△67,546
営業活動によるキャッシュ・フロー	426,359	△135,207
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△176,839	△356,112
無形固定資産の取得による支出	△4,562	△10,303
貸付金の回収による収入	101	-
長期前払費用の取得による支出	△22,822	△14,694
資産除去債務の履行による支出	△3,107	-
その他	-	△12,316
投資活動によるキャッシュ・フロー	△207,229	△393,427
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	150,000
長期借入金の返済による支出	△160,500	△230,500
社債の償還による支出	△25,000	-
リース債務の返済による支出	△5,687	△13,509
自己株式の取得による支出	△40	△97
財務活動によるキャッシュ・フロー	△191,227	△94,106
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	27,903	△622,741
現金及び現金同等物の期首残高	2,367,133	2,902,574
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,395,036	2,279,832

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは同種の外食産業及びその補完的事業を営んでおり、単一セグメントであるため、記載を省略しております。